

xy 平面上に 2 点 $A(0, 2)$, $B(2, 2)$ と円 $C: x^2 + y^2 = 1$ がある。点 P が C 上を動くとき $AP^2 + BP^2$ の最大値と最小値を求め、また、それらを与える P の座標を求めよ。

(15 学習院大)

解説

P は C 上を動くから

$$x = \cos \theta, \quad y = \sin \theta \quad (0 \leq \theta < 2\pi)$$

とおける。このとき

$$\begin{aligned} AP^2 + BP^2 &= \cos^2 \theta + (\sin \theta - 2)^2 + (\cos \theta - 2)^2 + (\sin \theta - 2)^2 \\ &= -8\sin \theta - 4\cos \theta + 14 \\ &= -4(2\sin \theta + \cos \theta) + 14 \end{aligned}$$

$f(\theta) = 2\sin \theta + \cos \theta$ ($0 \leq \theta < 2\pi$) とおくと

$$= \sqrt{5} \sin(\theta + \alpha)$$

ただし, α は $\sin \alpha = \frac{1}{\sqrt{5}}, \cos \alpha = \frac{2}{\sqrt{5}}, 0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$ を満たす角

$\sin(\theta + \alpha) = -1$ のとき $AP^2 + BP^2$ は最大

$$\text{最大値} \quad 14 + 4\sqrt{5}$$

このとき, $\theta = \frac{3\pi}{2} - \alpha$ より $P\left(-\frac{1}{\sqrt{5}}, -\frac{2}{\sqrt{5}}\right)$

$\sin(\theta + \alpha) = 1$ のとき $AP^2 + BP^2$ は最小

$$\text{最小値} \quad 14 - 4\sqrt{5}$$

このとき, $\theta = \frac{\pi}{2} - \alpha$ より $P\left(\frac{1}{\sqrt{5}}, \frac{2}{\sqrt{5}}\right)$

別解 中線定理を利用

線分 AB の中点を M とすると, $M(1, 2)$

$\triangle PAB$ において, 中線定理より

$$PA^2 + PB^2 = 2(PM^2 + AM^2)$$

AM は一定であるから, PM の最大, 最小を考えればよい

直線 OM と円 C の交点を図のように E, F とすると

$$E\left(\frac{1}{\sqrt{5}}, \frac{2}{\sqrt{5}}\right), F\left(-\frac{1}{\sqrt{5}}, -\frac{2}{\sqrt{5}}\right)$$

$P=F$ のとき $AP^2 + BP^2$ は最大 最大値 $14 + 4\sqrt{5}$

$P=E$ のとき $AP^2 + BP^2$ は最小 最小値 $14 - 4\sqrt{5}$

